



2019年2月18日  
株式会社ファンペップ

## 塩野義製薬株式会社と株式会社ファンペップの 抗体誘導ペプチドに関する共同研究契約締結について

株式会社ファンペップ（本社：大阪府茨木市、代表取締役社長：平井 昭光、以下「ファンペップ」という。）は、塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」という。）との間で、この度、疼痛領域の抗体誘導ペプチドに関する共同研究契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

ファンペップは、大阪大学大学院医学系研究科等との共同研究により、抗体誘導ペプチドの研究開発を進めております。抗体誘導ペプチドは、標的分子の働きを阻害する抗体を体内で産生させるようにデザインされたペプチド医薬であり、数ヶ月に一回の投与で抗体を維持し、持続的な薬効を期待できることが特徴です。また、バイオ製造設備への多額の投資が必要な抗体医薬に比べて、安価な代替技術となる可能性もあります。

今回の共同研究において、塩野義製薬の疼痛領域の医薬品研究開発ノウハウとファンペップの抗体誘導ペプチドに関する医薬品研究開発ノウハウを生かして、両社が共同で新規医薬品開発化合物の探索研究を実施する予定です。

なお、ファンペップは、本共同研究において、塩野義製薬より、研究支援金を受け取る予定です。



<参考情報>

**抗体誘導ペプチド**

抗体誘導ペプチドは、感染予防ワクチン等の従来のワクチンと異なり、獲得免疫システムのうち、細胞性免疫（細胞傷害性 T 細胞）を活性化させずに、抗体産生に関連する液性免疫（B 細胞）を選択的に活性化させることが特徴です。これにより、細胞性免疫を活性化することによる副作用（自己免疫反応）を回避し、自己タンパク質を標的分子とする慢性疾患治療薬として実用化することを目指しています。

当社では、抗体産生を選択的に誘導することから、このペプチドを「抗体誘導ペプチド」と呼んでいます。

<お問い合わせ先>

株式会社ファンペップ 管理部

東京オフィス：東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-8-4 第7 瑞穂ビル 3 階

Tel : 03-5315-4200 Fax : 03-5315-4203

E-mail : [info-fpp@funpep.co.jp](mailto:info-fpp@funpep.co.jp)

以上